



国語(こくご)



(1) 教科書P32～39「はなの みち」の音読

<ねらい>

★語のまとまりに気をつけて音読する。(、や。に気をつけて読む。)

★はっきりとした声で音読する。

- ①P32～39を読んであげてください。
- ②P32・34を音読する。
- ③P36・38を音読する。

◎言葉を意識しながら読むことが大切です。(「くまさんが、」＝ くまさんを意識する。)

◎口を大きく開けて、自分の発声を確認しながら読むことが大切です。

◎1回で全部を読むことが難しかったり、集中できなかったりしたら、無理をせず、少しずつ練習させてください。

(2) ひらがな練習(はぎとり式プリント)

<ねらい>

★書き順と形に気をつけて、ひらがなの練習をする。

学習した分だけ
後日提出です。

ら、あ、い、ち、う、え、ろ、お、つ、る、く、し、か、て、へ、ゆ、り、こ、す、に、た、
め、の、ひ、ぬ、と、ん、み、さ、き



◎1日3字 (土)(日)はお休み!・・・1枚1枚プリントを切り取って練習させてください。

◎ノートのマスの番号(「へやのばんごう」と言います。)に気をつけて書きます。

◎前回同様、丁寧に書けたら、花丸をあげてください。一生懸命に取り組むお子さんの気持ちを大事に、励ましながら取り組んでください。(プリントに花丸をつけてあげてください。)

◎お子さんの意欲を損なわないように、お直しは、1文字につき2～3個までにして、部分的でも、上手にできたところに花丸をつけてあげてください。

◎プリントに出てくる言葉の中には、初めて出会うひらがなもあると思います。一緒に読んであげてください。

◎  **資料のページ**  に、上手に書くポイントを提示しました。

1	2
3	4



(3) ことばあつめ

<ねらい>

- ★身近なことを表す言葉の量を増やす。
- ★言葉を意識しながら、ひらがなをしっかりと覚える。

◎下に、**ことばあつめの例**を提示しましたが、提示した言葉でなくても OK です！ 思いついた言葉を、発音しながら書けるといいですね。

◎学校で配布した新しいノートを使ってくださって結構です。その際、6マスのページから順に使ってください。

◎  **資料のページ**  に、ノートの使い方を提示しました。

ことばあつめの例 *なるべく前に練習した字を使えるように、考えてみました。

あ・・・あし、あり、あのひと、あんこ、あろう	い・・・いし、いえ、いた、いろ、いく
う・・・うえ、うに、うろこ、うち、うつ	え・・・えり、えのぐ、えら、えんぴつ、
お・・・おの、おに、おくら、おんど、おく	つ・・・つり、つくえ、つの、つち、つく
く・・・くし、くつ、くろ、くさ、くる	し・・・しろ、しち、した、しお する
て・・・てがた、てつ、てん、てんごく、てる	へ・・・へび、へり、へた、へら、へる
り・・・りか、りんご、りゆう、りくち、りんどう	こ・・・こい、こあら、ことり、ころがす
に・・・にく、にし、にら、にんじん、にあう	た・・・たこ、たい、たか、たのしい、ためる
の・・・のり、のこり、のど、のびる、のがす	ひ・・・ひと、ひる、ひめ、ひかり、ひたす
と・・・とびら、との、とお、とんじる、とめる	ら・・・らくだ、らん、らあめん、らくご
ち・・・ちえ、ちから、ちず、ちり、ちかう	ろ・・・ろうか、ろく、ろくおん、ろうじん
る・・・るりいろ、るんるん、るす	か・・・かり、かお、かご、かに、かう
ゆ・・・ゆうびん、ゆかい、ゆうひ、ゆるす	す・・・すず、すうじ、すし、すのこ、すう
め・・・めだか、めす、めかくし、めぐりあう	ぬ・・・ぬりえ、ぬる、ぬかす、ぬう、ぬぐ
み・・・みかん、みず、みこし、みごと、みえる	さ・・・さん、さお、さら、さめ、ささえる
き・・・きみ、きいろ、きかい、きりん、きる	

(1) 教科書P14～17

<ねらい>

- ★6～10個のものを数える。
- ★6～10の数字の書き方を理解する。

①P14・15の絵を見て、同じ数のなかまを見つける。

- イヌは、何ひきいるかな？
⇒ イヌの上にブロックを置く。 → 数える → 「ろっぴき」「6ひき」
- イヌと同じ数のものは、どれかな？ 「バケツ」「ろっこ」「6こ」
- ネコは、何ひきいるかな？
⇒ ネコの上にブロックを置く。 → 数える → 「ななひき(しちひき)」「7ひき」
- ネコと同じ数のものは、どれかな？ 「一輪車」「ななだい(しちだい)」「7だい」
- ブタは、何ひきいるかな？
⇒ ブタの上にブロックを置く。 → 数える → 「はっぴき(はちひき)」「8ひき」
- ブタと同じ数のものは、どれかな？ 「シャベル」「はっぽん」「8本」
- リスは、何ひきいるかな？
⇒ リスの上にブロックを置く。 → 数える → 「きゅうひき」「9ひき」
- リスと同じ数のものは、どれかな？ 「どろだんご」「きゅうこ」「9こ」 *アリも9ひき
- ネズミは、何ひきいるかな？
⇒ ネズミの上にブロックを置く。 → 数える → 「じっぴき(じゅっぴき)」「10ひき」
- ネズミと同じ数のものは、どれかな？ 「木」「じっぽん(じゅっぽん)」「10本」

②P16 6～10までの数を数えて、○に色をぬる。

③P17 6～10までの数字を書く。

(ひらがな同様、書き始めと終わりの位置、点線(特に中央を通る部分)、どの部屋を通るかを意識しながら書きます。)

(2) 教科書P18~19

<ねらい>

★6~10の数について、物の名前、数詞（数の言葉）、数字を関連付ける。

①P18 6~10までの数を数えて、口の中に数字を書く。

かえる	ろっぴき	6ぴき（6っぴきとまらない）
あめ	じっこ（じゅっこ）	10こ
いちご	きゅうこ	9こ
ふうせん	はっこ	8こ（8っこととまらない）
さかな	じっぴき（じゅっぴき）	10ぴき
カスターネット	ななこ（しちこ）	7こ
すすめ	きゅうわ	9わ
パン	はっこ	8こ（8っこととまらない）
バナナ	ろっぼん	6ぼん（6っぼんととまらない）
かみひこうき	ななき	7き

②P19の下の絵や図を見て、同じ数を表すものを、線で結ぶ。

(3) ブロックあそび

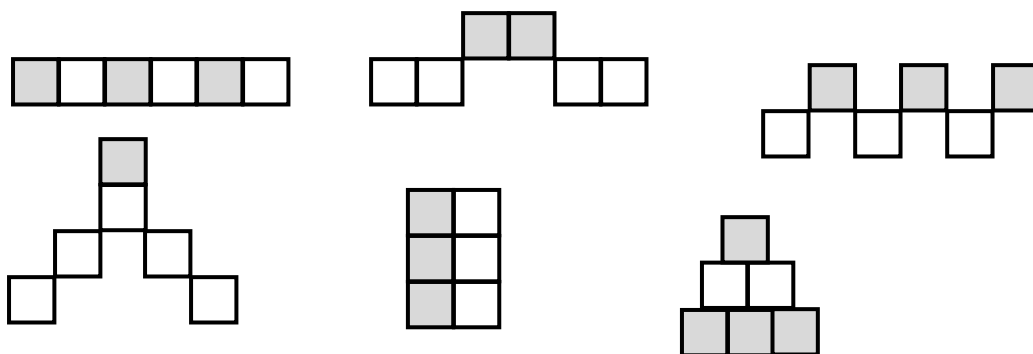
<ねらい>

★同じ数のブロックを使うことにより、形を変えても数は変わらないことを理解する。

★ブロックを見て、すばやく数を数えることができるようにする。

◎一定の時間、ブロックの数をかえず、いろいろな形を作ります。 （例）6

◎たくさん遊ばせましょう。



(3) 1~10までの数字の練習・・・学校で配布したノートで、数字の練習をする。

<ねらい>

★1~10までの数を正しくていねいに書く力をつける。



あさがおを育てよう

<ねらい>

- ★あさがおを育てる活動を通して、植物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもつ。
- ★植物も生命をもっていることや成長していることに気付く。
- ★生き物への親しみをもち、大切にしようとする。

◎あさがおの育て方についての説明書をご覧ください。

◎種まきは、5月16日(土)くらいまでにしてください。

◎観察カードが5枚あります。(たねまき、ふたば、ほんば、つる、はな)

成長の様子に合わせて、カードに記録させてください。

(5月中に本葉が出ると思います。学校が再開しましたら、その後の様子は、授業で観察します。)

◎観察カードは、色鉛筆を使って絵を描き、鉛筆で文を書かせてください。

(文章は、できる範囲で結構です。)

◎生活科の教科書P33, 34, 35, 37, 38に観察カードの書き方があります。

参考にしてください。

…お願い…

植木鉢、支柱、じょうろ口には、名前を書いてください。

(特に植木鉢は、見やすいところに、大きめにお願いします。)



【材料や道具で遊ぼう！（図工）】

- ねん土で色々なものを作る。
（平らでなく、立体的に作ることを意識すると、これからの学習に繋がります。）
- はさみを使って、上手に切る。
（—、○、△、□などの形をなぞるように切れたら花丸です。）
- クレパスを使って、絵を描く。
（四つ足動物、果物、花、虫、おいしいお弁当などもいいですね。お手数ですが、クレパスの1本1本に記名をお願いします。）
- 折り紙で簡単にできるものを作る。
（折るだけでなく、切ったり貼ったりする活動も入れると、学びが深まります。）

【観て、聴いて、楽しみながら学ぼう！（NHK for school）】

- 国語 「ことばドリル」（小1～2）、「にほんごであそぼ」（幼、保、小1～6、中学）
「おはなしのくに」（幼、保、小1～3）
- 算数 「さんすう犬ワン」（第2回 なんばんめ）
- 特別活動 「で～きた」（幼、保、小1）
- 生活科 「おばけの学校たんけんだん」
- 道徳 「銀河銭湯パンタくん」

社小ホームページで紹介している中で、1年生に適しているものを掲げました。

【上手にできることを増やそう（生活いろいろ）】

- 洋服をある程度の速さでたたむ。
- 雑巾をきつくしぼる。
- 傘をある程度の速さでたたむ。
- 箸で上手に物をつかむ。
- ハサミで上手に切る。
- 紙（プリント）をきれいに折る。
- 名札の付け外しをする。
- 牛乳パックを開く
- ランドセルから物を出し入れする。

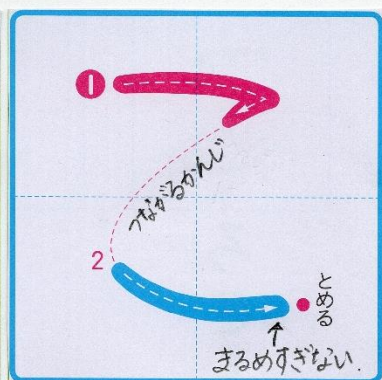
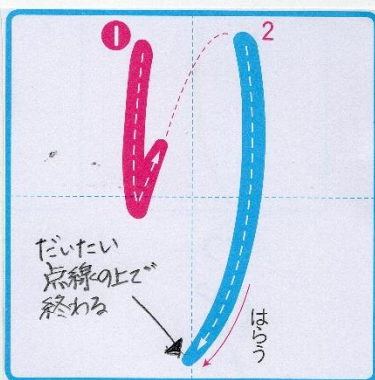
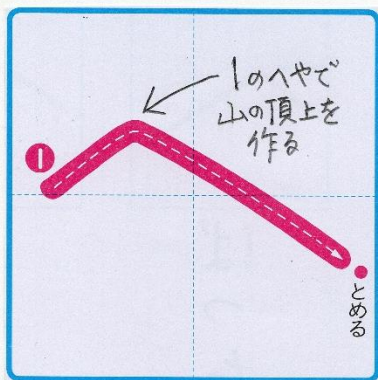
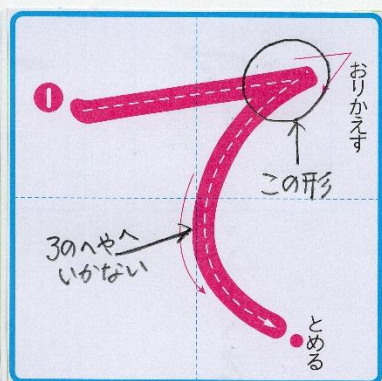
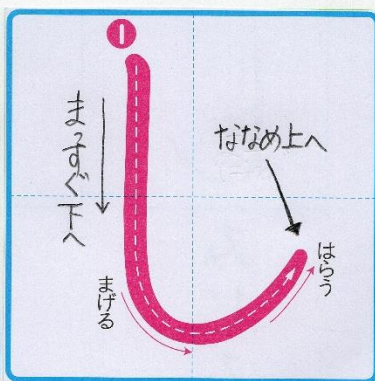
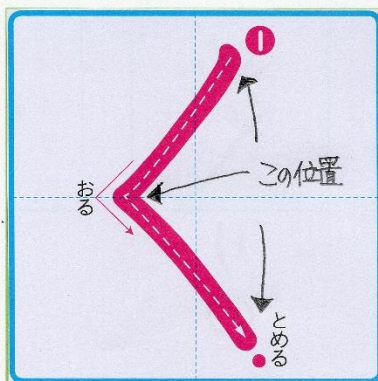
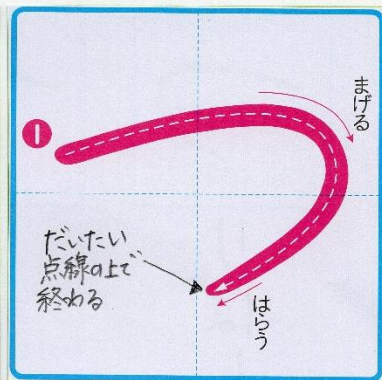
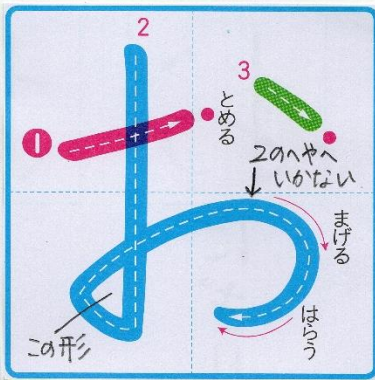
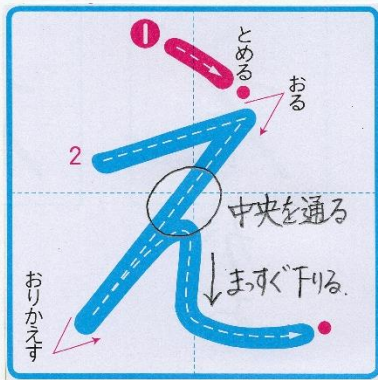
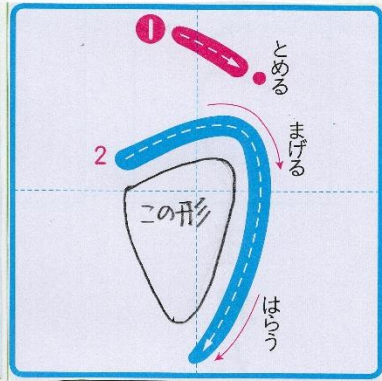
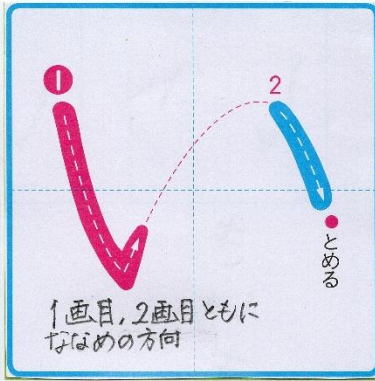
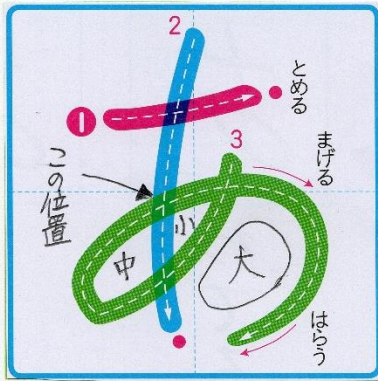
牛乳パックの開き方について説明書を配布しました。参考にしてください。

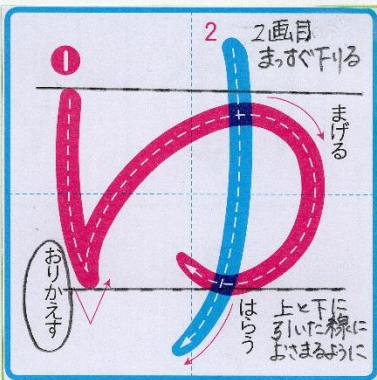
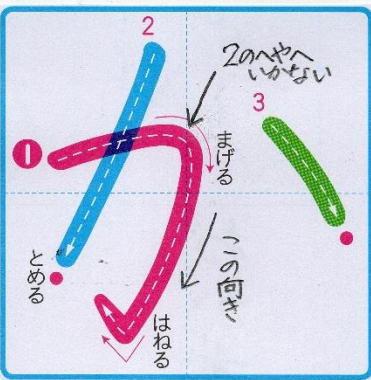
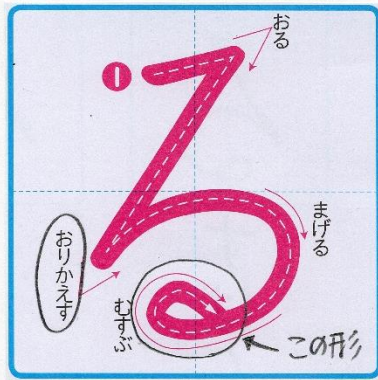
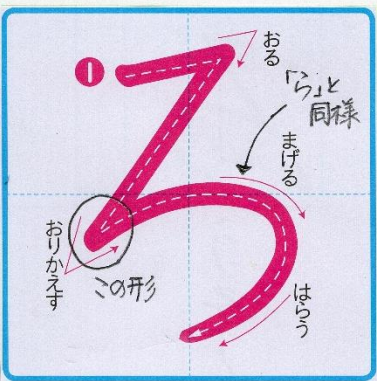
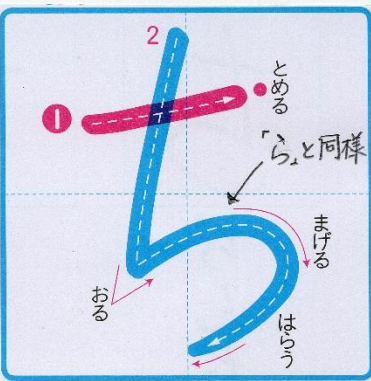
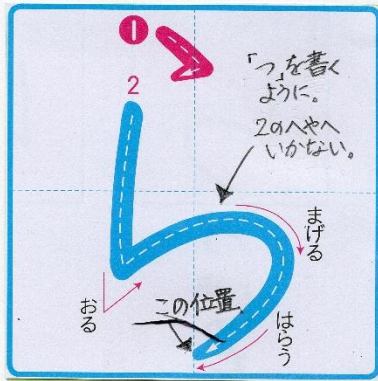
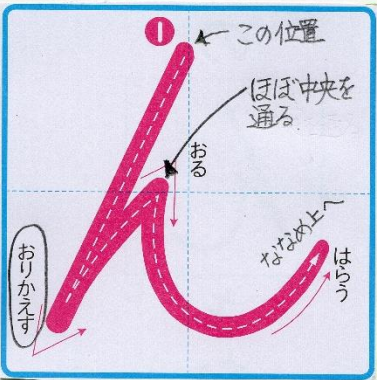
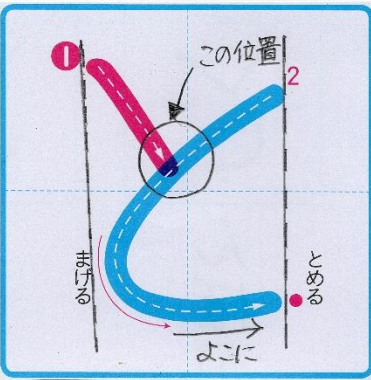
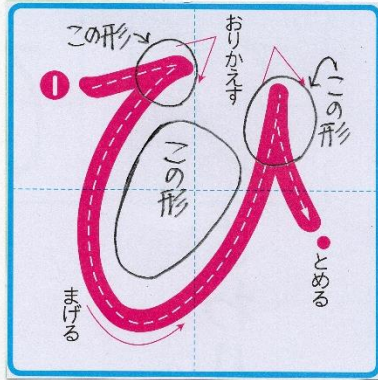
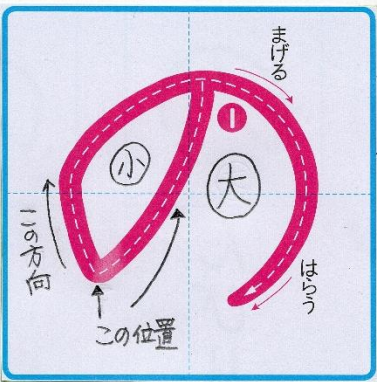
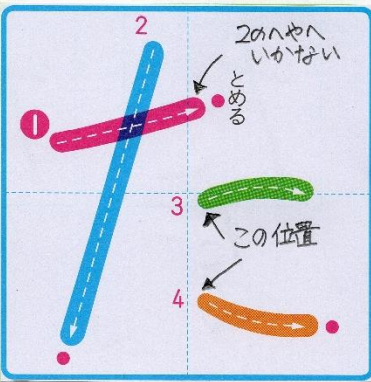
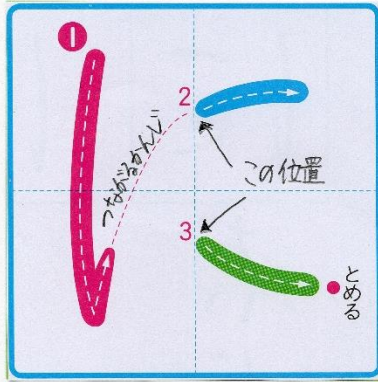


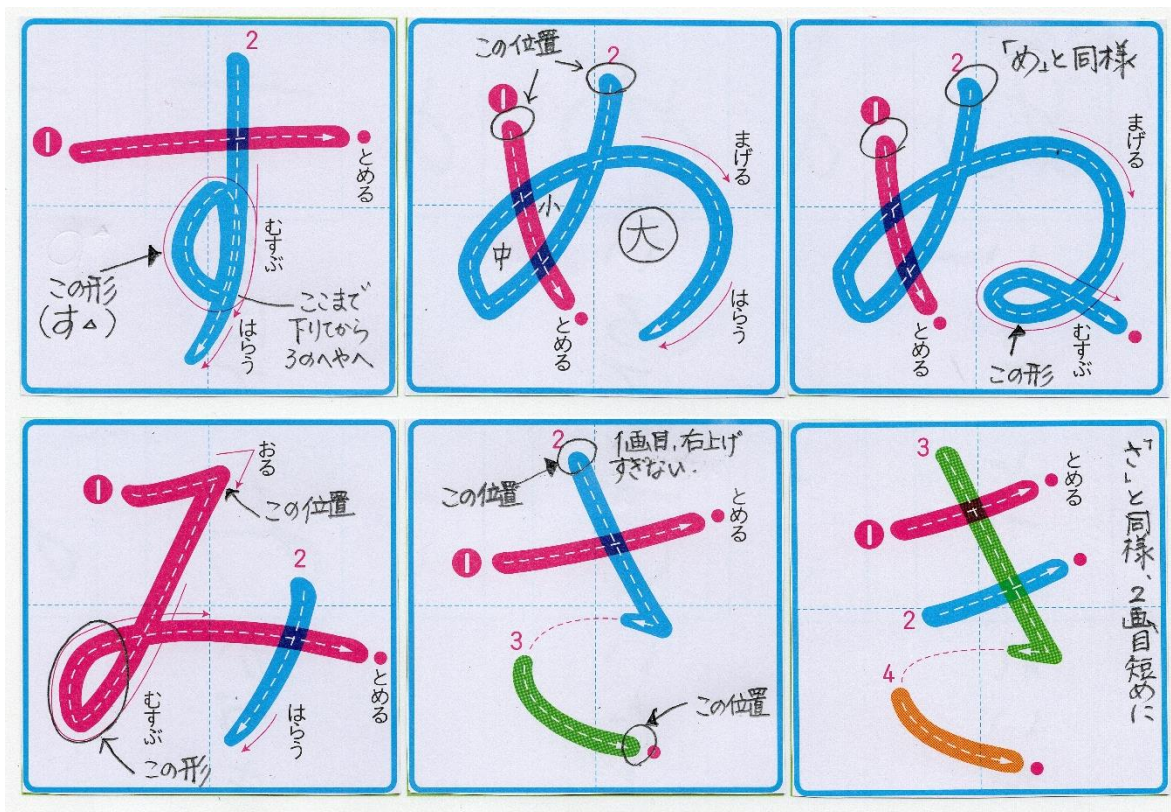
資料のページ



<ひらがなの書き方ポイント>







<こくごノートの使い方>

言葉と言葉の間を1マス空ける。

ことばあつめの学習の際、ノートをこのように使います。

い	ん	あ	あ
し	こ	の	し
		ひ	
い	あ	と	あ
え	ら		り
	う	あ	